

【迫り来る滞在期限】 過渡期に直面する林業の外国人技能実習生の現実

サタデーステーションで、林業現場の人手不足と技能実習生の役割を高知県の事例で報じた。森林率84%の高知では担い手確保が課題。県内企業ではベトナム人実習生の受入れが進み、制度転換期に直面する滞在期限の問題も指摘。現場の声と課題を通じ、外国人材の重要性を示した。地域の森林整備の維持にも人材が欠かせない、という背景を社会面から伝えている。

25.01.30



テレ朝NEWS - テレビ朝日

【迫り来る滞在期限】 過渡期に直面...

https://news.tv-asahi.co.jp/news_society/articles/000401444.html

高知県:外国人材雇用相談窓口『ふおれこ(Foreco)』開設

25.04.01

県は、外国人材の雇用手続や在留資格の相談に応じる窓口『ふおれこ』を4月1日に開設した。行政書士が制度説明や監理団体の紹介を担い、初めて雇用する事業者の不安解消を図る。県内の外国人労働者は5,293人、事業所数1,216と過去最高。人手不足を背景に、雇用・定着支援の需要が拡大。電話とメールで相談を受け付け、県サイトで概要と連絡先を周知している。



🗨️ 高知新聞

高知の外国人雇用拡大へ相談窓口「...」

<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2025022800375/>

高知県国際交流協会： 多言語フリートーク『おしゃべりセッション』

協会ラウンジで、英・中・韓・西・越・印の6言語を中心に
参加者同士が交流するフリートークを実施。

7～12月に月2回程度の開催を予定し、
国際交流員や県受入れ研修員も参加する。

申込不要・参加費無料で、定員10～15名程度。
文化紹介や多言語コミュニケーションを促進し、

地域の多文化共生を後押しする企画。

日程はHPやSNSで順次告知される。

25.04.25



公益財団法人 高知県国際交流協会
外国語でおしゃべりセッション / ...

<https://kochi-kia.or.jp/news/%E3%81%8A%E3%81%97%E3%82%83%E3%81%B9%E3%82%8A%E3%82%BB%E3%83%83%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B32025%E9%96%8B%E5%82%AC%EF%BC%81/>

高知銀行×県中小企業団体中央会： 外国人材支援で連携協定

25.05.07

高知銀行は、県中小企業団体中央会と連携協定を締結。県内企業の外国人材の受入れ促進と定着支援が目的。情報発信の強化、セミナー・勉強会の共同開催、海外視察ツアーの実施などを掲げる。人口減少下で企業の人材確保を後押しする枠組み。締結式は5月20日、高知銀行本店で実施予定。地域金融と支援機関の協働による実効性を狙う。県内企業の活用事例創出にもつなげるとした。



👤 高知新聞

外国人材活用へ連携 高知銀行と中小...

<https://www.kochi-bank.co.jp/news/013065.html>

ココフォーレ:外国人向け情報誌 『ニュース No.8』を発行

25.06.24

県の外国人生活相談センターが情報誌No.8を発行。
テーマは『仕事さがしについて』で、
外国人住民や支援者に役立つ情報を多言語で提供。
年2回発行を予定し、PDFで無償公開。
バックナンバーもサイトから入手できる。
生活・就労情報の周知強化を図る取り組みで、
定着支援と情報アクセスの改善に寄与。
相談窓口の案内とも連動している。



高知県外国人生活相談センター

ココフォーレ・ニュース No.8 仕事さがし...

<https://kccfr.jp/kocoforrenews8-20250624/>

レオパレス21:高知県と 『外国人材受入促進』の協定を締結

25.06.27

レオパレス21は、6月27日に高知県と協定を締結。
協定名は『技能実習・特定技能の外国人材の受入促進』。
定着支援や共同キャンペーンなど広報協力を実施。
県の受入施策を民間の住宅ネットワークで補完。
『外国人材から選ばれる高知県』の実現を目指す。
県の行事予定でも協定締結式を告知。
官民連携で住まい・生活面の支援を強化し、
受入環境の底上げにつなげる取り組みだ。



レオパレス21

高知県と『外国人材の受入促進に関する協定』を締結 | ニ...

<https://www.leopalace21.co.jp/news/2025/0627.html>

「高知の進んでいる技術持ち帰り生かせられたら」 インドネシア・北スラウェシ州の関係者 濱田知事にさらなる技能実習生受け入れ要請

2025.12.02

インドネシアの北スラウェシ州の関係者が高知県庁を訪れ、濱田知事に技能実習生の受け入れを要望しました。県庁を訪れたのは、インドネシア北部の北スラウェシ州の知事夫人や関係者らです。高知市の人材支援共同組合が、インドネシアで技能実習生を育成する日本語学校を運営していることなどから今回初めて訪問しました。現在高知に滞在している北スラウェシ州からの実習生は11人とまだ少ないことから、知事夫人らは濱田知事にさらなる実習生の受け入れを要請しました。



2025年12月2日(火) 18:40

出典 : <https://newsdig.tbs.co.jp/articles/kutv/2324623?display=1>

東ティモールで『Kochi』の名が浸透、駐日大使が 技能実習生25人受け入れ感謝で来県【高知】

2025.11.19

東南アジアの島国東ティモールの駐日大使が新たに着任し、19日県庁の浜田知事を訪ねました。なぜ高知にやってきたのか、意外なワケがありました。浜田知事を訪ねたのは東ティモールのヴィエガス駐日特命全権大使です。東ティモールは日本からの距離約5000キロ。インドネシアに隣接するサンゴ礁に囲まれた美しい島国です。なぜ高知へやってきたのかというと。東ティモール・ヴィエガス 駐日大使：「技能実習生の人数が高知で最多なのはうれしい。もっともっと増えていくことを願っています」



出典：<https://www.sunsuntv.co.jp/news/2025/11/2759236>

「日本と外国の交通ルールは根本的に違う」 外国人技能実習生への自転車交通安全教室

2025.07.16

高知県内の量販店で働く外国人技能実習生に、日本の交通ルールを知ってもらおうと、自転車の正しい乗り方などを教える交通安全教室が開かれました。交通安全教室に参加したのは、17日から県内のサニーマートで働く、ベトナムからの外国人技能実習生14人です。サニーマートでは、すでにおよそ120人の外国人実習生が働いていて、これまでも実習生に日本の交通ルールを正しく理解してもらうための交通安全教室を開いてきました。今回は、より“リアルな体験”を通して交通ルールを知ってもらおうと、初めて「自転車シミュレーター」を使用。実習生は、シミュレーターの体験を通して、「道路のどこを自転車が走れるのか」や「後方確認が重要なこと」などを、時折苦戦しながらも真剣な表情で学んでいました。

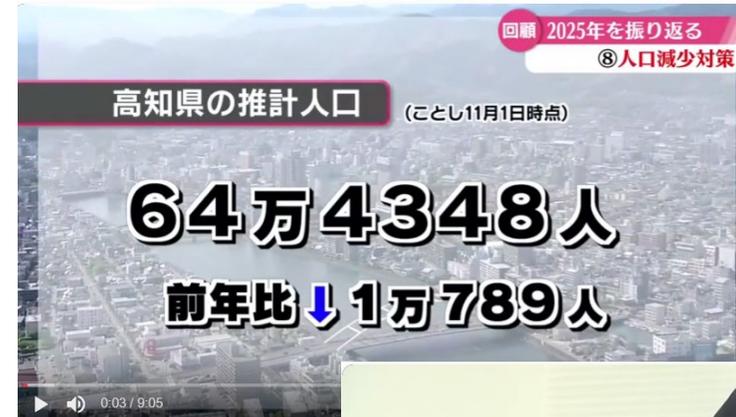


出典 : <https://newsdig.tbs.co.jp/articles/kutv/2049853?display=1>

シリーズ年末回顧『人口減少対策』 縮んでいく社会、今の課題は【高知】

2025.12.17

高知県の11月1日時点の推計人口は64万4348人で、去年・2024年の同じ時期と比べて1万789人も減少しました。急速に人口が減少している高知県の大きな課題として「労働力不足による県経済の維持」や「地域社会の仕組みの維持が難しくなっている」ことが挙げられます。労働力不足を補う対策として今期待されているのが「外国人材」。2024年10月時点で県内で働く外国人労働者数は5293人と届け出が義務化されて以降最多となりました。この貴重な外国人材に長く働いてもらうため、県は2025年、職場環境などを整えた企業を認証する制度をスタートさせました。



“故郷の味が恋しい”技能実習生の声に応え 夫婦で営む 東南アジア食材店「わくせい」オープン【土佐市】

2025.09.11

高知ではなかなか手に入らない東南アジアの食材を販売する店が土佐市にオープンしました。土佐市にはインドネシアやベトナムの技能実習生を受け入れる農家や企業が多く、8月末時点で市の人口の約2%を占める498人の外国人が暮らしています。店を始めたのは2022年に夫婦で土佐市に移住した元地域おこし協力隊の阿部航太さんと美香さん。技能実習生と地域住民の交流をテーマに活動していま高知市などには東南アジアの調味料を買える店があるそうですが、車を持っている技能実習生が少ないなどの現状を踏まえ、土佐市の空き家を改修して店をオープンしたのです。



出典：<https://www.fnn.jp/articles/-/930316>

ベトナム出身の女性 安芸地域で交流深める 看護師のかたわら海外からの人の居場所づくり【高知】

2025.10.29

高知県内ではいま、技能実習生などで5000人を超える外国人が暮らしています。そんな中、外国人同士の交流の場を作ろうと奮闘するベトナム人女性がいます。その思いを取材しました。安芸郡芸西村和食にある芸西病院です。ここで看護師として働くズオン ティ・ザイさん(33歳)は、ベトナムのランソン省出身で、25歳の時にEPAを通じて日本へやって来ました。EPAとは、日本がベトナムやインドネシアなどの外国と経済連携強化を目的として締結した制度で、外国から実務経験のある看護師や介護士の受け入れなどを行っています。



出典：<https://news.ntv.co.jp/n/rkc/category/society/rce33f1d09623c46a1b3a478f77cd2abab>

漁船同士が衝突・1隻沈没の事故「双方の船長が見張りを怠ったのが原因」船長2人を業務上過失往来危険の疑いで書類送検

2025.12.10

今年5月12日、高知県大月町の観音崎の沖合で、漁船同士が衝突して1隻が沈没し、技能実習生1人がけがをした事故で、宿毛海上保安署は12月10日、双方の漁船の船長を業務上過失往来危険の疑いで書類送検しました。書類送検されたのは、まき網漁船「第三十八源漁丸」の船長で高知県宿毛市に住む67歳の会社員の男性と、まき網漁船「第80蛭子丸」の船長で高知県大月町に住む37歳の会社員の男性です。



出典：<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/kutv/2339883?display=1>